

相馬ゆうこの



HP

南千住 レポート

まちづくり・
くらしの情報を
とどけます

相馬ゆうこ事務所

荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX 3807-4192

区議団控え室（荒川区役所内）

☎ 3802-4627

FAX 3806-9246

✉ arajcp@tcn-catv.ne.jp

araken-nan.jugem.jp

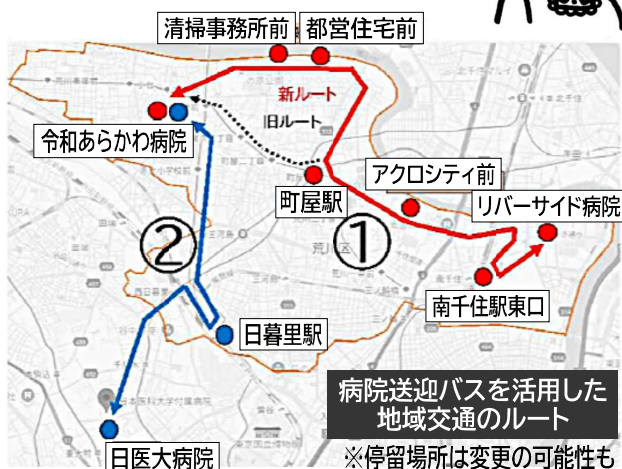
どうなる!? 病院送迎バスで実証実験

さくらバスの汐入や町屋路線の廃止で、通勤・通学や高齢者などの日々の移動に影響がでています。区は来年1月から病院送迎バスによる高齢者向け地域交通の実証運行や雨天の自家用車による送迎事業を計画しています。



シルバーパス 実証運行は、リ
持参で乗車可能に バースイド病院

（南千住）、令和あらかわ病院（尾久）を運営する（医）正志会と区が協定を結び、正志会が運行している2つの循環送迎バス（右図）について、病院利用者のほかシルバーパス持参者も無料で乗車可能に。ただし、付き添い人や車いすの方などは対象外の予定です。



病院送迎バスを活用した
地域交通のルート

※停留場所は変更の可能性も

定員6人、1時間に1本 運行ルートは2つの病院を結び、南千住駅と町屋駅など数か所に停車。定員は6人で、これまで通り午前3便・午後3便を想定、利用者は停留場所に並びます。町屋駅方面への利用は便利そうですが、あくまで病院利用者が優先で、1時間に1本しかなく乗り切れない場合など混乱しないかなど心配。



正志会の送迎バス

地域交通は公共の責任で 区はルート①のルート変更や停留所新設費用と運行経費の1/2（21.5万円/月）を負担。1年間の試行と利用調査を行ったのち2027年度から本格運行の予定です。区も「送迎バスはあく



まで患者のためのサービス」としており、地域交通として位置づけることが可能なのか疑問もあります。

国も区も「交通事業者任せにせず地域交通を確立」するとしていますが、運転手の労働環境や処遇の改善とともに地域交通を自治体が責任をもって提供することが必要ではないでしょうか。（裏面に関連→）

【病院送迎バスを活用した 地域交通の実証実験】

期間：2026年1月から1年間

運行：（医）正志会

ルート：2ルート（循環）

定員／便数：6人／1日6便

料金：無料

※シルバーパスが必要

補助331号線の整備工事～通行に気を付けて



砂利がむき出しになった道路

南千住東西（コツ通り～ドナウ通り）をつなぐ「都市計画道路補助331号線」の整備工事がすすんでいます。今後、歩道整備、無電柱化のための電線共同溝工事、水道管新設、車道工事と続き、完成は2027年4月の予定です。

現在コンクリートを剥がして地盤改良工事が行われていますが、砂利がむき出しでシートが敷かれていても歩きにくい状態に。

沿道には住宅や商店があり、高齢の住民の方が杖をつきながらデコボコの道を歩くのは大変、転倒した方もいて危険、との声が。



手前は薄いシートだが、途中から厚みのあるシートに交換されている



さっそく区の担当課に相談して、路面のシートを当初より厚みのあるものに交換。年内には舗装されるとのことですが、丁寧な対策が必要です。気になることなどご意見お寄せください。



来年度の予算要望書を提出しました

来年度の予算編成に向け、日本共産党区議団から区長あてに472項目の要望書を提出しました。

**区民の暮らし
最優先の提案** 物価高騰が続く中、独自にお米券を配布する区もあり、「荒川区の独自支援は」と声が寄せられています。



滝口区長(中央右)へ提出

年末を控えて暮らし・営業の緊急支援と新年度予算への暮らし応援の具体的な提案をしました。また学校統廃合やがん検診有料化の見直し、物価高対策、インボイスの影響調査、独自の介護施策の充実など、平和と人権をまもる立場で引き続き頑張ります。区議団ホームページで閲覧できます、ぜひご覧下さい。

〈法律・生活相談〉

12月の定例法律相談日は 11日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は毎月第2木曜18時から。平日の昼間に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前と電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6・2階 ☎ 3807-4192

こども誰でも 通園制度

18日から利用受付を開始

0～2歳の子どもを、親の就労にかかわらず保育園で一時的に預かる「こども誰でも通園」の試行がはじまりました。11月18日(火)から申請の受付開始、25日(火)から利用を開始します。



実施は区立第二東日暮里保育園（東日暮里1-17-21）の1園のみ、定員は1日2名。利用は1日最大2時間（1時間から利用可能・延長は30分ごと）で、1か月10時間まで。1回2時間利用では、月5回までとなります。

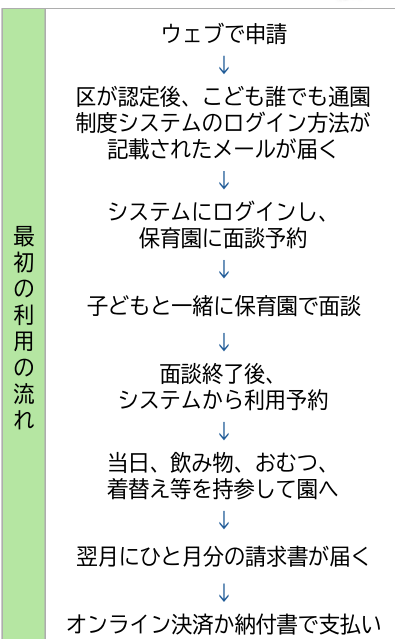


利用申請は 利用するにはまずウェブで申請を
なかなか大変 行い、区のメールからシステムにログイン、園の面談予約を取り、面談終了後にシステムから利用予約を行います。2回目以降の利用はシステムから直接予約できますが、最初の申請から区のメールが届くまでに「2週間程度かかることがある」とのこと。

現状の制度との 現在行われている区内の一時預か
違いは？ り事業との比較はこんな感じです。

	誰でも通園	一時保育	一時預かり	ファミサポ
場所	保育園 (1か所)	保育園 (21か所)	子育てサロン (9か所)	自宅など
利用可能な年齢	6か月～2歳	6か月～就学前	1か月～就学前 ※サロンによる	6か月～小6
開設日	月～金	月～土	週1回	随時
利用回数	月10hまで ※1日最大2h	月10回まで ※1日最大8h	制限なし	制限なし
利用料	1h300円	4h以内: 2千円 4～6h: 3千円 6h超: 4千円	1回(2h)500円	1h 720～840円

金見直しや体制拡充を図ることが先ではと思います。子育て支援のためには、保育士さんの処遇改善も不可欠です。利用状況など引き続き調査します。



すでに区内の保育園では親の就労を問わない「一時保育」を行っており、新制度導入は園側の負担もふえることに。「誰でも通園」の導入より、現行制度の料



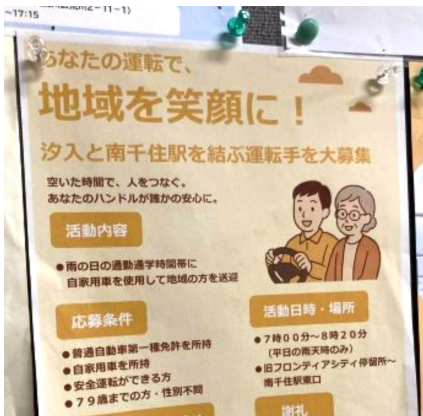
区内でも火事がふえています



18日(火)12時頃に南千住8丁目で火事が。消防車などがずらりと並び、ボヤですぐに鎮火したようですが、けが人1名とのことで大丈夫でしょうか。

南千住を含めた荒川署管内では23日までに火災が40件、昨年より10件多いとのこと。みんなで気を付けたい。

雨天のバス混雑対策～「自家用車で送迎」を検討



区は汐入地域の雨の日の都営バスの混雑解消のため、町会と協力し「自家用車で朝の送迎」を計画。車を所有する区民（79歳まで）を募集し、雨の日の平日の朝、フロンティアシティ～南千住駅東口まで希望者を送迎。1回につき謝礼2,500円と、燃料費、車検費を日割りで区が支給するとしています。

【区民の自家用車を活用した雨の日の送迎】

送迎時間：雨の日の平日・朝7時～8時20分

送迎区間：フロンティアシティ～南千住駅東口

車両：区民が所有する自家用車を使用し、区民が運転

謝礼：1回2,500円（燃料費、車検費を日割りで区が支給）

区は町会と協力し本格実施を目指していますが、事故等が起きた際の責任の所在や、事業の安定性・継続性は担保されるのかなど町会任せの姿勢には疑問もあります。

区議会で区の 25日(火)の本会議ではこの取り組みもふまえ、汐入地域のバス混
対策求める 雑解消、交通利便性の向上について質問しました。

【問①】都交通局に対し
[上46]の混雑解消、
定時運行を求めること

【答弁】雨の日は、現在も運行体制に余裕がある場合のみ臨時運行が実施されているが、都交通局に対し混雑解消に努めるよう引き続き要望する

【問②】汐入のバス混雑
解消、移動手段の確保
に、区としても対策を

【答弁】町会と協議し、雨天時の朝の南千住駅までの交通手段の確立を目指す。ほかにも、汐入地域の通行環境の向上に向け調査研究していく

【問③】整備中の補助
331号線開通後には、
さくらバスを南千住駅
東口まで延伸すること

【答弁】さくらバス延伸については、補助331号線開通後の変化を見定めてから京成バスと協議する

都営バスの混雑は汐入さくら廃止の影響が大きく、区としても対策が必要と、このレポートでも度々取り上げてきました。区は運転手不足を理由に、今後は「医療機関、福祉事業所、町会、ボランティアなどと連携した地域交通の実現について検討」するとしています。地域との連携は必要ですが、やはり公共の役割が大切だと思います。引き続き、区内の移動手段の充実に知恵を出したい。



ご意見・ご質問頂きました ○「連れ添った夫が他界、不動産登記や銀行の手続きなど、戸籍謄本とか遺産分割協議書が必要だとか？分からないことがいっぱい…」とご相談が、お一人暮らしになって寂しいと思います。お体にはお気をつけ下さい。いろいろとやる事があって大変です。専門家もご紹介できますので、お気軽に声をかけてください。
○「都営住宅の玄関ドアノブが故障…」高齢者向けのドアノブとチェーンの無料交換ができる場合があります。J K Kにお問い合わせください。

